

◇第4回 函館市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

- ・開催日時 令和2年4月20日（月）10：00～10：30
- ・開催場所 市役所8階大会議室
- ・内 容 1 開会
2 新型コロナウイルス感染症患者の発生について
3 その他
4 閉会
- ・出席者 本部長 市長
副本部長 平井副市長，谷口副市長
本部員 34名

・議事要旨

○大泉保健福祉部長

- ・（4，5例目の報告）

○市長

- ・2月26日からしばらく新規の患者さんはなかったが，春休みや異動時期であり，感染リスクの高い地域から来た人と接触する場面が出てくる時期である。これからも患者さんが出る可能性があると思っている。
- ・空港にサーモグラフィカメラは置けるのか。

○田畑港湾空港部長

- ・今週中に置く予定である。

○市長

- ・飛行機や新幹線で函館に来る人はかなり少なくなっていると聞いており，問題は札幌から車で来る人になると思う。ホテルのフロント等で函館に来た人に市として注意喚起することを考えなければならない。
- ・報道で東京から観光地に出かけて行って渋滞している場面を見たが，怖さを感じる。市民が使う駐車場は別として，観光駐車場は閉鎖したい。
- ・閉鎖している施設の駐車場もできるだけ閉鎖してもらいたい。

○佐藤市民部長

- ・梁川交通公園についても，GW期間は市外から訪れる方が多いが，この土日，市外からも来ているので，屋外ではあるが閉鎖したい。

○市長

- ・それでいいと思う。
- ・あと医療関係などの集団感染が怖いと思っているが。

○氏家病院局長

- ・医療職だけでなく事務職にも注意を促している。
- ・市医師会や保健所などと一緒に地域の医療体制について協議検討している。

○市長

- ・今回のように患者さんが出た場合の市民の皆さんに対する情報提供が非常に難しい。感染経路について、以前報道にあったようにライブハウスとかわかりやすい話ができればいいが、個人のプライバシーの問題がある。それが却って無用な恐怖を与えている部分もあるように思う。正直、踏み込みたいがそれができないジレンマを感じている。

○平井副市長

- ・今日から住居確保給付金の対象が広がることから、窓口が混んでくる可能性がある。待機場所を確保したり長く待たせないようにするなど、対応に十分留意してほしい。

○市長

- ・これから10万円の給付金など、いろいろな事業がはじまってくる。大変だとは思いますが、窓口対応については間違いのないようにきちんと準備を進めてもらいたい。
- ・今の状況がいつ終わるのか予測がつかない。皆で力を合わせて頑張っていきたい。